

2021 年度ゼミ (3003 演習 2A/3004 演習 2B) 要覧

担当者名	平山恵
演習テーマ	健康自立と平和な社会づくり
校外実習	① 原則的に実施しない 万が一、2020 年の秋学期に実施できなかった場合に実施する。(実施時期：夏休みを予定)
メール・アドレス	megumix@k.meijigakuin.ac.jp
オフィス・アワー	木曜昼休み (メールで予約)
2022 年度に開講しない可能性 (在外研究・特別研究)	あり。
授業概要	<p>戦争、環境破壊、飢え、難民、いじめ、自殺。どのようにしたら皆が苦しまず生きることができる 平和な社会をつくることができるのか。自分たちの生きている世界を分析し、我々一人一人がどうすれば、人を踏みつけずに生きて行けるのかを探る。</p> <p>ゼミは別名「転原バンド」で、社会を少しでも良くしていくために考え、協働する 人々の意である。ネットワークではなくて「バンド」である。ネットワークはゆるやかなつながりであるが、バンドは一緒に行動を起こす同志である。人間がよりよく生きていくために、まずは自分の健康、そして周りの人の健康、更には同じ地球の上で生きる人々や動物の健康を守るためにどのようなことが必要かを考える。深く 考える為の文献を日本語と英語で読み進めながら ゼミ生やゲストと議論する。日本では健康と言うと「医療」と結びついてしまい、医療関係者に自分の命や健康を医療者にあずけてしまう傾向がある。つまり、健康自立度合いが低い。この裏には世界規模の経済活動や社会変容が関連している。このメカニズムを理解するために、文献輪読だけでなく、日常生活の中から自分自身で確認する観察作業、ミニ調査を行う等、ゼミ生が証明していくことをめざす。身近で具体的なものから調査し、1 年後には、訪れたことのない場所に生きる人々の問題にどのようにして関わるかも考えられるようになって欲しい。</p>
学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 世界で起きている問題と自分との関係を分析することができる。 2. 調査の基本 (知識、技術、態度) を習得する。 3. 他の学生と協働調査研究ができる。

授業計画	<p>【春学期】 テーマ に即した文献の輪読 を 行 う 。</p> <p>【夏休み】 各ゼミ生はそれぞれの卒論テーマの先行研究文献を数冊読む。</p> <p>【秋学期】 1) 先行研究の文献レポートを発表し合い、論点を絞り込む。 2) 卒論構想案を作成する。</p>
予習	<p>【春学期】 課題文献のレジュメを作成する。</p> <p>【秋学期】 先行研究の文献レポートを作成する。卒論構想案を作成する。</p>
復習	輪読で出てきた新しい概念や単語を整理する。
授業に関する注意事項	原則は全回出席すること。やむを得ず欠席する場合は担当教員とゼミ生は認に周知し、司会、書記、発表の担当がある場合は他のゼミ生に代わってもらおう手はずを整えること。
教科書	2021 年の 2 月中にゼミ生と相談して決定する。
参考書	桑田てるみ編『学生のレポート・論文作成トレーニング改訂版』実教出版、2015 年
成績評価の基準	輪読文献の報告、議事録、プレゼンテーション 35 %、他のゼミ生の発表へのコメントや提案などの発言や自発的な学習活動 35%、レポート 30 %。無段欠席した場合は単位を認めない。
関連 URL	特になし
備考	「演習 1 やこれまでの学びで得たもの」「これから このゼミで何を得たいのか」締め切り：1 月 7 日（木曜） 17 時 必要に応じて面談 を行う場合もある 。